

平成 29 年度 香川県体力・運動能力調査報告書（概要）

I 調査の概要

1 調査の目的

児童生徒に体力テストを実施し、自己の体力や運動能力についての関心を高め、効果的な体育活動の実践を促進するとともに、児童生徒の体力や運動能力の現状を把握して、今後の体育指導上の資料とする。

2 調査対象と抽出人数

- (1) 調査対象 ・公立小中学校全学年（6歳～14歳）の男女児童生徒
・公立高等学校（全日制）（15歳～17歳）の男女生徒

(2) 学校種別ごとの児童生徒の抽出方法

小学校	各学年男女各5名分（ただし、抽出のための最低人数は、各学年男女各9人）
中学校	各学年男女各10名分（ただし、抽出のための最低人数は、各学年男女各19人）
高等学校	科学年男女各20名分（ただし、抽出のための最低人数は、各学年男女各39人）

(3) 抽出人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
男子	625	615	610	610	615	615	520	510	520	500	500	520
女子	585	600	600	630	610	635	510	520	520	480	480	480
計	1,210	1,215	1,210	1,240	1,225	1,250	1,030	1,030	1,040	980	980	1,000
抽出率	14.7%	14.7%	14.2%	14.6%	14.5%	14.9%	12.2%	12.3%	11.8%	15.1%	14.7%	15.3%

3 調査の時期

平成29年4月～7月

4 調査開始年度

県	昭和40年度（小学校低・中学年は昭和59年度）、現テスト（新体力テスト）は平成11年度
全国	昭和39年度（小学校低・中学年は昭和58年度）、現テスト（新体力テスト）は平成10年度

5 調査内容

小学生	スポーツ庁「新体力テスト実施要項（6歳～11歳対象）」に基づき実施
中・高校生	スポーツ庁「新体力テスト実施要項（12歳～19歳対象）」に基づき実施 ただし、走能力の全身持久力については、20mシャトルランを選択

<参考> 新体力テスト項目と評価内容の対応関係（子どもの体力向上のための取組ハンドブック：文部科学省 2011）

テスト項目	運動能力評価	体力評価		運動特性
50m走	走能力	スピード	すばやく移動する能力	すばやさ、力強さ
持久走※1	走能力	全身持久力	運動を持続する能力	ねばり強さ※2
20mシャトルラン※1	走能力	全身持久力	運動を持続する能力	ねばり強さ※2
立ち幅とび	跳躍能力	瞬発力	すばやく動き出す能力	力強さ、タイミングの良さ
ボール投げ	投球能力	巧緻性 瞬発力	運動を調整する能力 すばやく動き出す能力	力強さ、タイミングの良さ
握力		筋力	大きな力を出す能力	力強さ
上体起こし		筋力 筋持久力	大きな力を出す能力 筋力を持続する能力	力強さ、ねばり強さ※2
長座体前屈		柔軟性	大きく関節を動かす能力	身体の柔らかさ
反復横とび		敏捷性	すばやく動作を繰り返す能力	すばやさ、タイミングの良さ

※1 小学生では20mシャトルラン、中学生では持久走と20mシャトルランのどちらかを選択

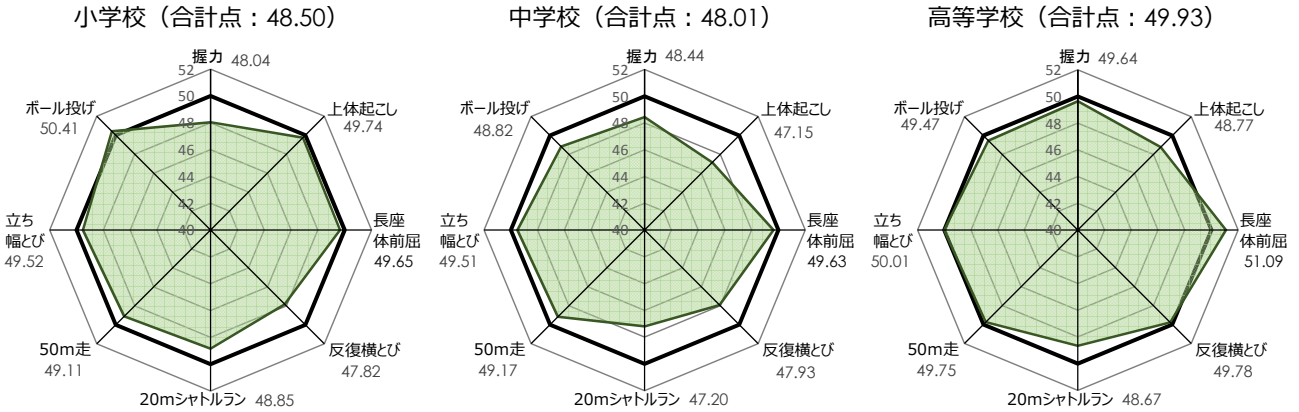
※2 ねばり強さ：動きを持続する能力

I 調査結果の概要

1 全国平均との比較

平成29年度香川県体力・運動能力調査（抽出調査）の各テスト項目及び合計点の年齢・男女別平均値を、平成28年度の全国平均値（スポーツ庁公表）をベースとしたT-スコア*を計算することにより、全国平均と比較した結果は、次ページのとおりである。

また、このT-スコアについて、小学校、中学校、高等学校の各学校段階別に全年齢・男女を単純平均した結果は、次のとおりである。



	小学校	中学校	高等学校
握力	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る	全国平均並み
上体起こし	全国平均並み	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る
長座体前屈	全国平均並み	全国平均並み	▲全国平均を上回る
反復横とび	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る	全国平均並み
20mシャトルラン	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る
50m走	▽全国平均をやや下回る	▽全国平均をやや下回る	全国平均並み
立ち幅とび	全国平均並み	全国平均並み	全国平均並み
ボール投げ	全国平均並み	▼全国平均を下回る	▽全国平均をやや下回る
体力合計点	▼全国平均を下回る	▼全国平均を下回る	全国平均並み

※ ボール投げは、小学校はソフトボール投げ、中学校・高等学校はハンドボール投げ

* T-スコア

県平均値が全国のデータ分布のどのあたりに位置しているかを、標準化（全国の平均=50、全国の標準偏差=10）して表したものを、一般に「偏差値」と呼ばれるものと同じであり、以下の算式で計算される。

なお、本書におけるT-スコアによる評価の基準は右表のとおりである。

$$T-スコア = \frac{10 \times (\text{県平均値} - \text{全国の平均値})}{\text{全国の標準偏差}}$$

Tスコア	評価
51 以上	▲ 全国平均を上回る
50.5 以上 51 未満	△ 全国平均をやや上回る
49.5 より大きく 50.5 未満	全国平均並み
49 より大きく 49.5 以下	▽ 全国平均をやや下回る
49 以下	▼ 全国平均を下回る

抽出調査におけるT-スコア（県平均と全国平均の比較）

《 男子 》

項目 学年年齢	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトル	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	合計点	
小1	6	▼48.41	49.93	▼49.26	▼46.89	▼48.16	▼48.62	▼48.99	▼49.48	▼47.76
小2	7	▼47.34	50.16	▼48.44	▼47.21	▼49.23	49.73	49.91	▼49.27	▼48.49
小3	8	▼48.16	50.34	50.21	▼47.49	▼48.89	▼48.20	49.73	▼48.98	▼48.31
小4	9	▼47.77	50.29	▲51.57	▼49.04	▼48.83	▼49.20	50.10	▼48.84	▼49.03
小5	10	▼48.63	▲50.78	▼49.02	▼49.44	▼48.68	▲50.52	▲50.60	50.40	▼49.24
小6	11	▼49.28	▼49.11	▼48.54	▼48.55	▼47.50	▼49.26	▼48.76	49.85	▼48.19
中1	12	▼48.90	▼46.87	▼48.95	▼47.06	▼46.05	▼48.34	▼48.88	▼48.14	▼47.11
中2	13	▼48.66	▼46.58	49.71	▼49.16	▼48.16	▼49.43	49.69	▼48.90	▼48.29
中3	14	▼48.74	▼48.15	49.64	▼48.56	▼46.94	49.78	50.31	49.67	▼48.95
高1	15	▼49.25	▼48.53	▼49.45	49.54	49.94	▼49.41	▼48.92	▼48.95	▼49.28
高2	16	49.94	49.88	▲50.66	50.04	▼48.99	▲50.84	▲51.47	▲51.35	▲50.78
高3	17	49.86	▼48.29	50.36	49.89	▼48.04	50.11	50.13	50.22	49.89

《 女子 》

項目 学年年齢	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトル	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	合計点	
小1	6	▼48.02	▼48.46	49.41	▼45.24	▼49.13	▼47.59	▼48.28	▲50.87	▼47.23
小2	7	▼47.59	▼49.38	▼48.44	▼46.33	▼48.42	▼48.82	49.59	▲50.93	▼47.69
小3	8	▼47.90	50.12	▼49.36	▼47.26	▲50.71	▼48.75	▲50.61	▲51.29	▼49.16
小4	9	▼47.41	▼49.07	▲50.81	▼49.26	▼48.63	▼49.44	▼49.05	▲51.29	▼48.88
小5	10	▼47.41	49.50	50.15	▼48.06	▼48.46	▼48.89	▼49.02	▲51.29	▼48.32
小6	11	▼48.55	49.70	▲50.64	▼49.09	49.54	50.27	49.64	▲52.45	49.69
中1	12	▼48.21	▼47.51	▼48.80	▼48.29	▼46.78	▼49.47	49.60	▼48.80	▼47.51
中2	13	▼46.94	▼46.16	49.54	▼47.68	▼47.87	▼48.77	▼48.73	▼48.44	▼47.60
中3	14	▼49.18	▼47.61	▲51.16	▼46.81	▼47.40	▼49.20	49.83	▼48.99	▼48.61
高1	15	▼49.45	▼49.24	▲51.11	50.02	▼49.05	49.53	50.28	▼48.82	49.92
高2	16	49.65	▼47.94	▲53.68	49.91	▼48.12	▼49.15	50.32	▼48.88	50.17
高3	17	49.71	▼48.75	▲51.28	▼49.25	▼47.86	▼49.44	▼48.91	▼48.61	49.51

※ T-スコアは、平成29年度県平均値と平成28年度全国平均値から算定

※ ボール投げは、小学校はソフトボール投げ、中学校・高等学校はハンドボール投げ

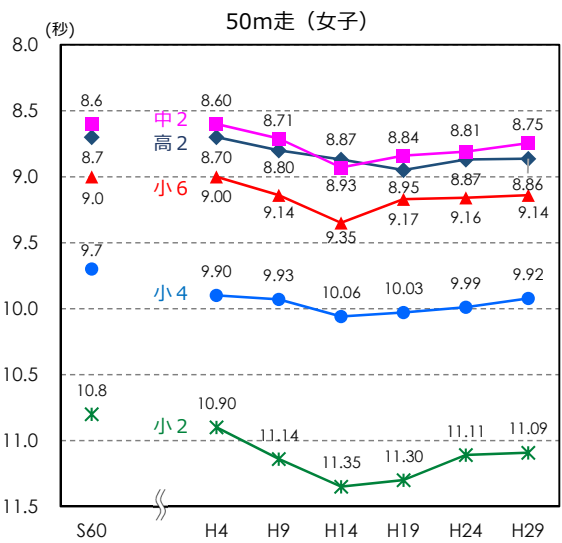
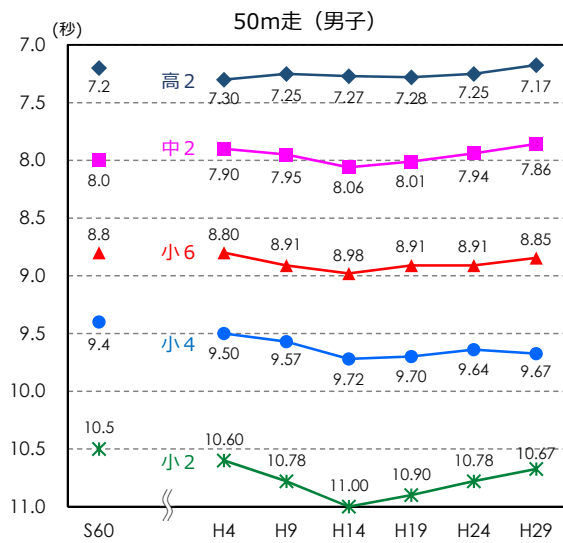
2 本県記録の推移

(1) 昭和60年度からの記録の推移

新体力テストに移行する以前から継続実施されているテスト項目（50m走、ボール投げ）について、体力水準が高かったとされる昭和60年度を基準に、小2、小4、小6、中2、高2の記録の推移をみた結果は次のグラフのとおりである。

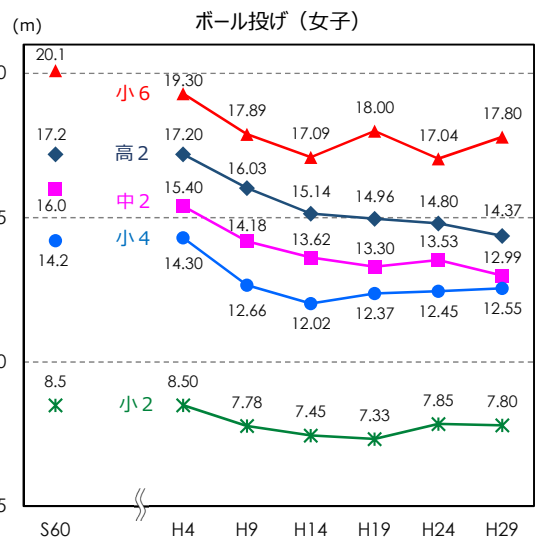
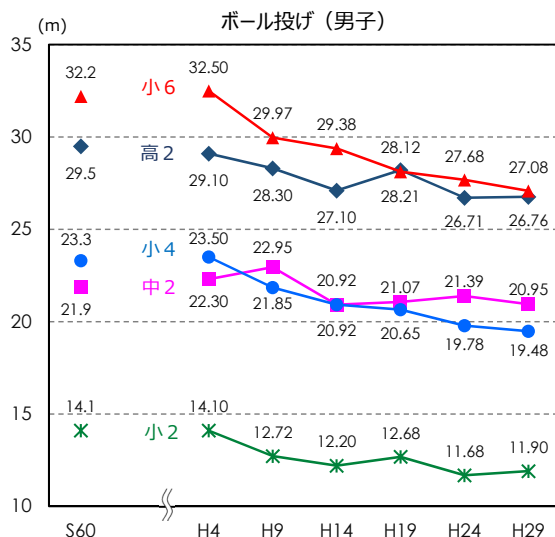
① 50m走

- ・男子は、小2、小6、中2、高2で、ここ数年は向上傾向がみられる。特に、中2、高2では昭和60年度を上回っている。
- ・女子は、小6、中2、高2で、ここ数年は向上傾向がみられるものの、いずれも昭和60年度は下回っている。



② ボール投げ (小学校はソフトボール投げ、中学校・高等学校はハンドボール投げ)

- ・男子は、すべての学年において概ね低下傾向にある。
- ・女子は、概ね低下傾向にあり、小4ではここ数年向上傾向がみられるものの、昭和60年度は下回っている。

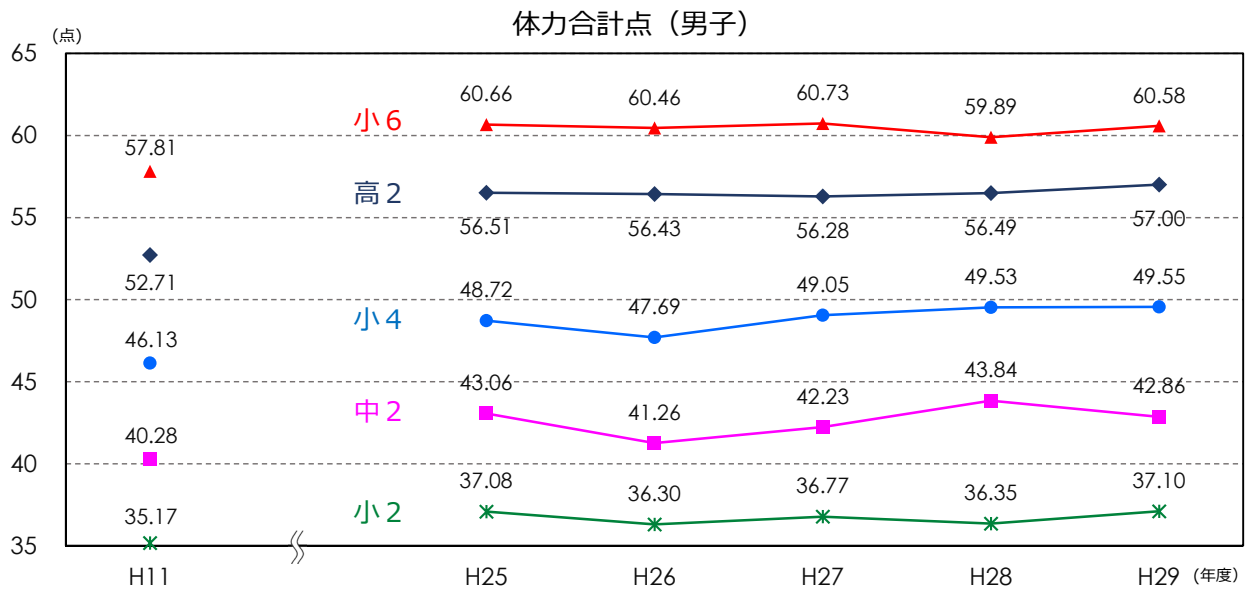


(2) 平成11年度及び直近5年間の記録の推移 (体力合計点)

新体力テストが開始された平成11年度の体力合計点と、直近5年間の体力合計点について、小2、小4、小6、中2、高2の推移は次のグラフのとおりである。

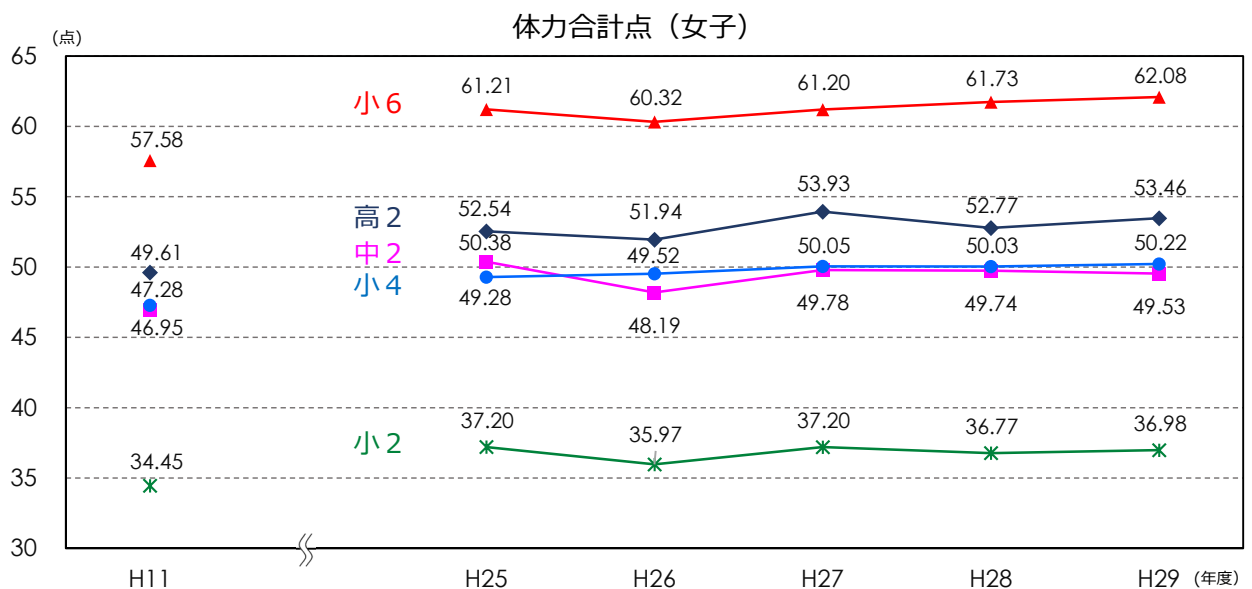
① 男子

男子についてみると、すべての学年において、平成11年度の合計点より高くなっており、小4、高2では、過去5年間で最も高くなった。また、前年度と比較すると、中2だけは前年度よりも低くなっている。



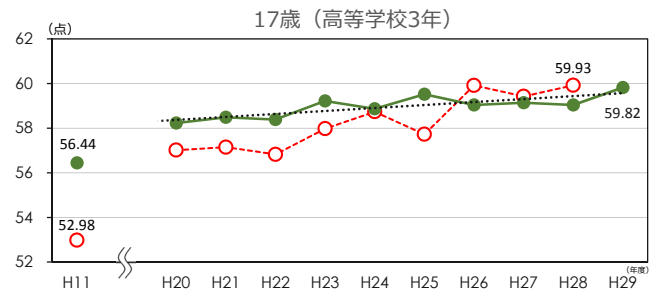
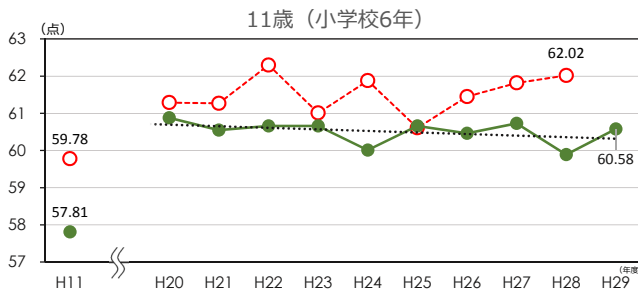
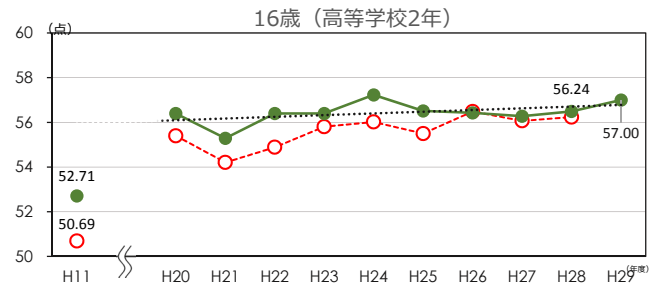
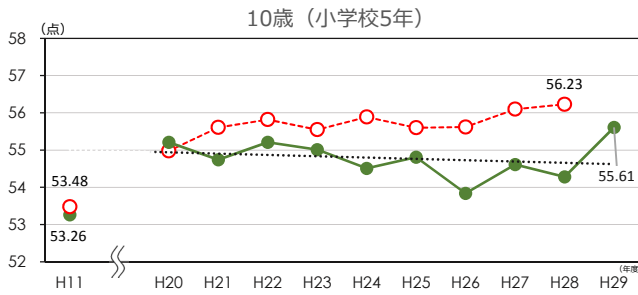
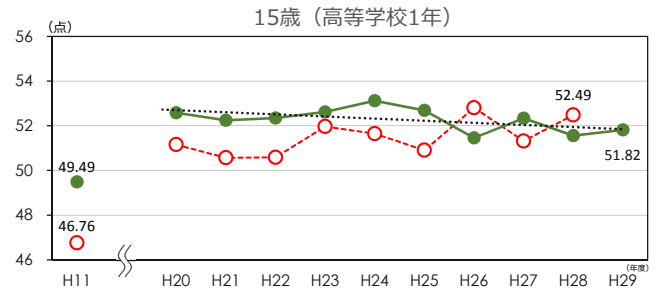
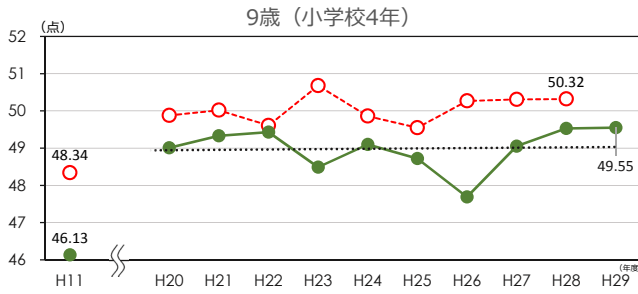
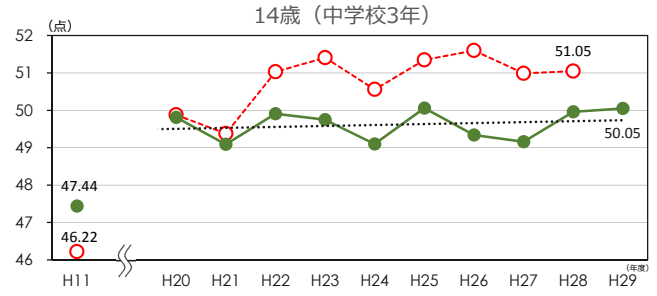
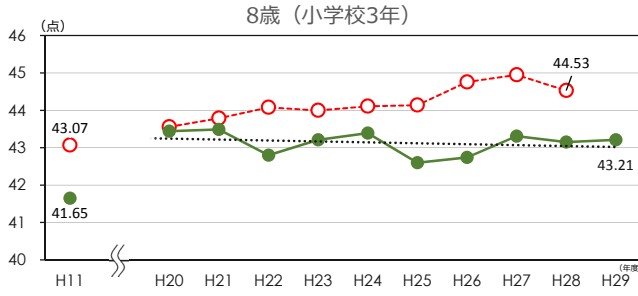
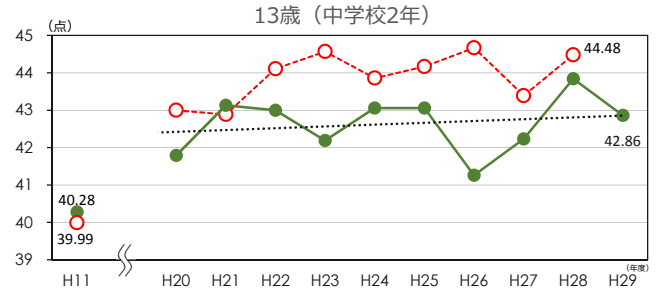
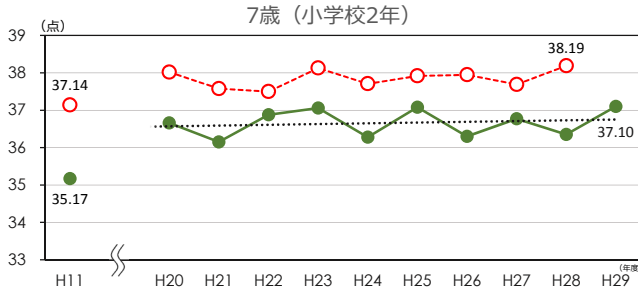
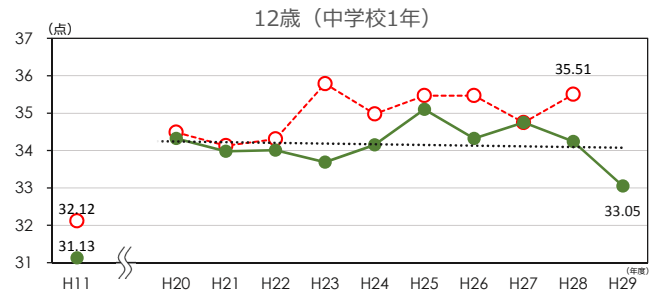
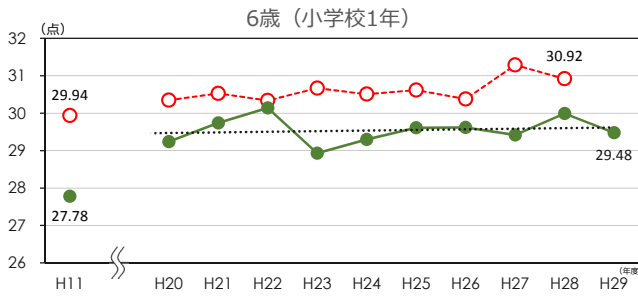
② 女子

女子についてみると、すべての学年において平成11年度の合計点よりも高くなっており、小4、小6では、過去5年間で最も高くなった。また、前年度と比較すると、中2だけは前年度よりも低くなっている。



【資料】体力合計点の年次推移（男子）

● 香川県 ○ 全国 香川県の近似直線(H20~H29)



【資料】体力合計点の年次推移（女子）

● 香川県 ○ 全国 香川県の近似直線(H20~H29)

